

2021年12月20日

選手 各位

一般社団法人 日本パラ水泳連盟

2022年 強化・育成指定選手の申請と審査について

標記の申請と審査について、下記のように定めましたので、基準に該当し指定を希望する選手は、下記により申請をして下さい。審査を行い記録による仮指定を行います。次に「自己競技力向上プラン」など書類の提出、健康診断による審査などを経て指定となります。

ただし、一旦指定されても、2022年3月5日～6日に開催される春季記録会（静岡）でこの記録基準を満たさなかった選手、さらには2022年9月17日～19日開催の2022 ジャパンパラ水泳競技大会、2022年11月予定の第39回日本パラ水泳選手権大会で記録基準を満たさなかった選手は指定を変更または取り消すことがありますのでご承知下さい。

「マデイラ 2022WPS 世界選手権」日本代表選手選考等については、別に定める「選考方針と基準」を良くお読みください。「杭州 2022 アジアパラ競技大会」日本代表推薦選手選考等については、APCからの要項がまだ公表されていませんが、2022年3月5日～6日に開催される春季記録会（静岡）での記録をもとに選考順位等を決定します。

また、新規に強化・育成指定選手になる選手やまだ海外大会に参加したことのない選手は、海外国際大会に出場するために世界パラ水泳（WPS）アスリートライセンス登録が必要になります。この手続き及び国際クラス分け手続きについては、審査の結果、別途通知いたします。

記

1、 記録による申請締め切り

2021年12月27日(月)必着（2022年1月1日（土）付け 仮指定）

下記 구글フォームより申請のこと

<https://forms.gle/TZGhEygmXVP4atFG9>

・申請にあたっては、標準記録は、別添の①2022 強化指定選手標準記録 ②2022 育成指定選手年齢別標準記録入りで確認下さい

・申請出来る記録は2021年4月～12月に行われた

国際大会強化指定選手規程2条（6）及びユース等育成選手規程第2条（3）とするが、通信記録会に申請された記録の中で、日本水泳連盟加盟団体大会で樹立された記録は対象とする（記録の確認できるものが必要）

・クラスステータスについては、JR以上を持っていることが必要となっているが、クラス分けの

機会がないため、強化育成指定選手に該当すると思われるものは暫定的に（仮称）発掘育成キャンプ等に参加を求め、判断する。

2、1月23日（日）説明会までに提出が必要なもの：仮指定時に指示します

- ・連絡先及び個人コーチ等登録票（コーチ等登録については、必ずコーチ等の了承を得ておくこと）
- ・誓約書（郵送またはPDFでメール送付可）

3、説明会後— 自己競技力向上プランの提出、健康診断書の提出：説明会で指示します

4、誓約書など郵送の送り先

〒174-0063 東京都板橋区前野町 1 丁目 6-6
一般社団法人 日本パラ水泳連盟 ハイパフォーマンス事務所
強化・育成指定選手 審査申請受付係
Eメール jpsf-soumutokyo@paraswim.jp
CCに moushikomi@paraswim.jp を入れて下さい

3、審査の手続き

12月20日(月) HP 掲載

12月27日(月) 記録による1次審査申請受付締切

1月1日 仮指定

仮指定者にWPSアスリートライセンス登録や健康診断書など必要な書類を送付
登録費用納入

1月23日（日）リモートによる説明会

強化・育成とも説明会をリモートで予定しているので参加すること。

4、その他

*強化指定選手・育成指定選手の健康診断については、新規登録者は1月下旬、継続者は4月中、の提出と考えていますので、早目に医療機関を予約下さい。なお、10月アジアパラの派遣に伴って再度4月に健康診断の提出を求めることがありますので、ご理解下さい。

*「マデイラ2022WPS世界選手権」「杭州2022アジアパラ競技大会」の代表に選考された選手のための合宿などが開催されることが多々あるため、強化・育成選手全体の合宿回数が十分開催できないことが予想されますので、ご理解下さい。

*強化指定選手等登録費用は次のとおりです。

強化指定選手・育成S指定選手 年間20,000円（ライセンス登録料を含む）

育成A・B指定選手 年間10,000円（別途ライセンス登録費用3,000円必要）